

⑥発表機器および発表資料等に関して

○発表資料

- ・「大会発表論文集」に掲載する他に、当日、資料を配布したい場合は、各自で準備してください。印刷の場合、50部程度用意して、当日、発表会場に持参してください。
- ・データ共有の場合は、QRコードなどを作成し、当日、発表時にご提示いただく、もしくは、読み取り用のQRコード等が印刷されたものをご用意ください。

○研究・実践発表

- ・1実践1発表 35分(発表20分+質疑応答及び座長からのコメント15分)
- ・発表は口頭発表としますが、プレゼンテーション、映像機器などの使用は、発表者にお任せします。
- ・発表等に必要なのは、各自でご用意ください。会場で準備できるものは、プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブルです。

○自主シンポジウム

- ・自主シンポジウムは105分(休憩時間を含む)、テーマ設定は自由です。
- ・企画者、司会者(ファシリテーター)、話題提供者、指定討論者全員が会場に来て、対面での実施を原則とします。発表に必要なパソコンは各自でご用意ください。会場で準備できるものは、プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブルです。
- ・やむを得ず、一部オンラインによる登壇者がいる場合は、来場する関係者で機器等の準備・設定を行ってください。大会側は対応することができません。

○ポスター発表

- ・発表内容をポスター形式で掲示し、質疑に対する応答をします。ポスターを掲示するパネルの大きさは横95センチ×縦190センチです。
- ・11日(土)は、14:00~16:00の時間帯に掲示可能です。
- ・ポスター発表・展示は12日(日)9:30~17:00です。
在籍責任時間 12日(日)
ポスター番号奇数(A) 14:00~14:35/15:20~15:55
ポスター番号偶数(B) 14:40~15:05/16:00~16:35
※その他の時間は在籍する必要はありません。在籍時間に発表を行った場合、実績として認められます。